

<p>【学校教育目標】</p> <p>ふるさとを愛し、自立の基礎を身につけた児童の育成 ～ 一歩上のわたしをめざして ～</p>	<p>【本年度の重点目標】</p> <p>◎ 周りの人を大切にできる言葉づかいができる児童の育成（合言葉「ふわふわ言葉名人」） ◎ 自分からみんなのために頑張る児童の育成（合言葉「自分から名人」）</p>
--	--

児童像	項目	自己評価	学校関係者評価	学校関係者評価を踏まえた改善策	
問題に気付き、解決策を考え、伝え合う子ども	知識・技能、思考力・判断力等	<p>◎基礎学力の確かな定着 【指標】全国学力・学習状況調査（6年）標準学力調査（全学年：12月実施）</p> <p>＜結果＞全国学力・学習状況調査6年（全国平均100）：国語97、算数96 標準学力調査1～6年（全国平均50）：国語46.7（昨年比-0.2）、算数49.7（昨年比+1.0）</p> <p>・校内研究「主体的に学び、自らの考えを表現できる授業づくり」で、算数科を中心に、自己存在感の感受や共感的人間関係の育成、自己決定の場の提供など、生徒指導上の視点を生かした全員参加の授業づくりを行い、全職員で、学力を支える取組の徹底を図った。</p> <p>・基礎学力定着（特に、C・D層の児童）のために、全学年チャレンジタイム等の時間を設定し、テキストや補充プリント、AIドリルのキュービナを活用しながら、読解力や計算力等の向上を図った。</p> <p>・算数科を中心に、各学年の重要単元を洗い出し、学力C・D層の児童を考慮した効果的な指導形態（TT指導・習熟度分割授業等）を踏まえて、年間を見通した指導計画を作成し、複数体制指導をした。</p>	3.0	<p>○算数科の数値が昨年に比べ+1になっていることは、授業改善につながっていると思います。また、全学年チャレンジタイムが子どもの学習意欲を高めていると思います。しかし、国語においては、-0.2なので新たな取組が必要だと思えます。</p> <p>○成績が上がっている事には、色んな努力があった事でしょう。AIドリルに感心しました。</p> <p>○とてもよく頑張られています。</p> <p>○学力が学ぶ姿勢と比例してよくなっていると感じました。</p>	<p>○算数科の主題研究に2年間取り組み、一定の成果をあげることができた。来年度は、主題研究の内容を検討するとともに、国語科の学力向上の具体策の取組が必要である。</p> <p>○カスタの持ち帰り（AIドリルの活用 宿題の個別最適化）による家庭学習の推進をさらに進める必要がある。</p>
	家庭学習の習慣化	<p>◎家庭学習習慣化の確立（宿題+自学+準備） 【指標】10分×学年+10分以上への到達児童80%</p> <p>＜結果＞家庭学習時間目標値達成率 1学期：平日63.3% 休日68.3% 2学期：平日70.7% 休日72.4%</p> <p>・「家庭学習のすすめ」「生活リズム&家庭学習がんばりカード」を配布し、一人ひとりの達成目標を設定し、取組を進めた。</p> <p>・家庭学習強化週間の設定を行い、家庭と連携しながら、家庭学習強化週間で、「生活リズム」「学力向上」「自己肯定感」を学校課題のキーワードとして掲げ、家庭学習の習慣化を図った。</p>	2.8	<p>○「がんばりカード」が子どもの意識付けにつながったと思います。しかし、約30%の子どもが習慣化できていないので、家庭でも自分からできる取組が必要だと思えます。</p> <p>○宿題をする子としない子の差がある結果だろうと思えます。</p> <p>○時間の目標達成だけでなく通過率の設定などをして、質の向上も図られると更に向上するのでは。</p>	<p>○自学の見直しとともに、児童が自ら取り組む家庭学習にしていく必要がある。</p>
	総合所見	<p>・算数科は全国平均まであと一歩まで向上した。しかし、国語科の学力には課題が残る。</p> <p>・C・D層の児童に対する個別最適な学習の実施が必要である。</p> <p>・児童が主体的に取り組む家庭学習へと進んでいきたい。</p>			
ルールを守り、人の気持ちをしっかりと考える子ども	道徳性・人間性	<p>◎重点目標の達成度 【指標】教師アンケートにおいて3.0ポイント以上（4点満点）</p> <p>＜結果＞教職員の共通理解 3.9 児童の意識化 3.9 達成度 3.2</p> <p>・重点目標についての「教職員の共通理解」「児童の意識化」の項目は、3.9ポイントと高い。しかし、「達成度」は3.2ポイントにとどまっている。教師がいない場面（休み時間や地域）で、意識できるようにすることが今後の課題である。</p>	3.7	<p>○意識することができる子どもは多いが達成度は3.2なので、いろいろな場面で称賛したり価値付けしたりすることが必要だと考えます。</p>	<p>○重点目標の具現化は進んできているが、教師のいない場面や地域での姿は課題が大きい。その克服のための手立てが必要である。</p>
	道徳性・人間性	<p>◎安全・安心な風土の醸成 【指標】教師アンケートにおいて3.0ポイント以上（4点満点）</p> <p>＜結果＞教育相談（5・6年）3.8 ケース会議3.7 終礼での情報共有3.7 児童（保健・給食委員会）による称賛活動3.5</p> <p>・教育相談、ケース会議、終礼での情報共有、児童による称賛活動等の組織的な取組が有効に働き、安全・安心な風土の醸成が図られた。</p> <p>・各取組が形骸化しないように、全教職員がその目的を再度確認する必要がある。</p>	3.5	<p>○養護教諭を中心とした情報共有ができています。全体的に数値が高く、引き続き継続してください。</p> <p>○教育相談、ケース会議はとても良い事です。続けてください。</p>	<p>○安全・安心な風土の醸成に向けた教職員の組織的な取組については、どの項目も3.5ポイント以上で高くなっている。しかし、それぞれの取組の目的や視点を教職員一人ひとりが改めて確認し、次年度の取組に望む必要がある。</p>
	道徳性・人間性	<p>◎いじめの未然防止・早期発見・早期対応の徹底 【指標】生活アンケート実施（毎月）による未然防止100%</p> <p>＜結果＞年間認知件数（市教委報告）4件</p> <p>・児童は毎月いじめアンケートを行うとともに、保護者からの情報も活かしながら、いじめの未然防止・早期発見に努めた。</p> <p>・毎月の生徒指導委員会において、いじめの認知を組織的に行ったり、学校支援相談員から助言をもらったりした。</p> <p>・教育相談を定期的に実施し、児童の実態を把握し、職員で情報共有をしながら、いじめの未然防止・早期発見に努めた。</p>	3.1	<p>○一人ひとりが安全、安心で楽しむことができる学校づくりを継続してください。</p> <p>○いじめはなかなか無くならない難しい問題です。</p> <p>○常にアンテナを高くされることに注力。</p>	<p>○ICTを活用したいじめアンケートも積極的に活用することで、早期発見に努める必要がある。</p>
総合所見	<p>・重点目標の具現化を目指して、教職員の当事者意識をさらに高めていきたい。</p> <p>・いじめの積極的な認知方法を検討したい。</p>				
目標を持ち、目標に向かって努力する子ども	基本的な生活習慣	<p>◎早寝・早起き・朝ごはん・メディア等の推進 【指標】達成児童90%</p> <p>＜結果＞達成率 1学期：メディア73.0% 睡眠72.5% 朝食88.3% 2学期：メディア74.0% 睡眠78.7% 朝食87.0%</p> <p>・「生活がんばりカード」取組週間の設定を行い、家庭と連携しながら、「生活リズム」「メディアの適正な使用」を学校課題のキーワードとして掲げ、生活リズムの見直しを図った。</p> <p>・講師を招聘し、メディアの危険性について学習した。</p>	2.7	<p>○メディア、ゲーム、スマホに課題があると思います。学校と家庭で共通理解した内容で指導を進めていきましょう。</p> <p>○保護者ががんばってもらって他ないですね。</p> <p>○朝の登校時に遅れている子の話を聞くと、夜遅くまで起きていたと答える子が多いので、もう少し生活習慣を見直したらいいかと思う。</p> <p>○基本的な生活習慣の定着を望みます。（早寝・早起き・朝ご飯の）</p>	<p>○テトルを活用して保護者に直接、啓発文書を送付するなど現状を打破する取組が必要である。</p>
	総合所見	<p>・児童のメディアの使い方については、個に応じた指導が必要であり、「生活がんばりカード」取組週間の結果をもとに、各自にあった目標設定を行う。</p>			
主体的に取り組む態度	主体的に取り組む態度	<p>◎主体的に取り組む態度の育成 【指標】運動会アンケートの実施 「自分から名人」肯定的な回答90%以上</p> <p>＜結果＞運動会アンケート 「自分から名人」肯定的な回答100%（アンケート回答数50名）</p> <p>・運動会のスローガン「みんなで協力～目指せ自分から名人～」を達成できた。</p> <p>・5・6年生が全校のお手本となり、下学年から憧れられる姿を示すことができた。</p> <p>・保護者、地域の方の支えにより、素晴らしい環境の中で運動会が実施できた。</p>	3.5	<p>○運動を通して子どもたちが一生懸命に取り組んだり協力したりする姿を見ることができました。保護者、地域の方とつながりを深めることができました。</p> <p>○運動会は見に行けずすみません。朝の登校は、6年生のリーダーで決まる。リーダーが良ければ、全員徒歩で登校する。</p> <p>○よく頑張っておられると思います。</p>	<p>○コミュニティスクールを活用した草刈り、グラウンド整備等を引き続き推進し、児童が自分の力を発揮できる環境づくりに努める。</p>
	総合所見	<p>・学校運営協議会の活動と連動して、児童の主体性をさらに伸ばしていきたい。</p>			